

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こばんはうすさくら初石教室			
○保護者評価実施期間	2025年 10月 1日 ~ 2025年 12月 30日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	29	(回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2025年 10月 1日 ~ 2025年 12月 30日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数)	12
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 18日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	従業員の配置率が10対6と多く、部屋数は大きな部屋が3部屋あり柔軟に対応できることが強みです。	部屋は児童たちの様子に合わせ部屋を分けたり、児童同士でぶつかった際にクールだダウンする部屋として使用してる。また、従業員配置が多い為一人一人にしっかり目が行き届く様になっている。	教室間の移動が発生してしまうため、より職員間での声掛けを柔軟に対応できるように努めています。
2	色々な職種の職員がいて、5領域をすべて網羅出来るカリキュラムない世になっている事。	カリキュラム作成の際に5領域すべて、曜日を考慮してすべての児童に行えるようにたてています。	決められた職員での立案になっているので、色々な職種のカリキュラムを採用し幅広い支援に繋げていきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員は勉強会など参加し地域や他事業所と交流があるが、児童たちは地域との交流や他事業所との関りが薄い状況です。	今まで前例がないためどのように行なつていいらよいのかイメージができていなかった為行動まで起こせていなかったです。	関連事業所がある為そこからイベント等を合同に行い広げています。
2	ご両親が室内での児童の様子を確認出来る場面が少ない事。	コロナ以前に行なっていた親子参加型のイベント開催が見送られていて院内に親御さんが出入りするきっかけがなくなっている為だと考えています。	守秘義務を守りながらの業者による写真販売や以前行なった型のイベントの再開を検討しています。
3			